

【ホームページへの掲載用の研究概要】

研究課題名 住民胃 X 線集団検診におけるバリウム誤嚥の現状

本研究は、住民胃 X 線集団検診における誤嚥者について、胸部エックス線画像を再確認して誤嚥の状況を把握するとともに、問診票より得た誤嚥者の背景等と合わせて調査・分析し、誤嚥の実態や誤嚥を起こしやすい人の特徴などを検討するものです。さらに、誤嚥に対する対応状況等を市町村に匿名で調査し、市町村の誤嚥対策の実態を把握します。

これらの結果は、住民胃 X 線検査を実施する際の誤嚥対策の貴重な資料となることが期待されます。

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究であり、平成 26 年度から 29 年度に当財団が市町村で実施する住民胃 X 線集団検診受診者で、ご自身のデータを研究に使用することに同意をいただいた方のうち誤嚥が確認された方及び、当財団が住民 X 線集団検診を実施している市町村の検診担当者を対象とします。

研究期間は、平成 30 年度末までとなります。

本研究における個人情報等の扱いは以下の通りです。

- 1 研究の成果は学会等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
- 2 研究に用いるデータセットからは個人情報を削除し、誰のデータであるかは分からない形で分析を行います。市町村へのアンケートは匿名で実施します。
- 3 本研究の研究責任者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

なお、本研究は住民胃 X 線集団検診時に、ご自身のデータの研究への使用に同意をいただいた方を対象に実施していますが、データの使用の同意を撤回したい場合や、研究内容に関して問合せ等がある場合には、下記にご連絡ください。研究へのデータ使用の撤回をすることで、あなたが不利益を受けることは一切ありません。

研究責任者

公益財団法人ちば県民保健予防財団 画像診断部 集検放射線課
吉永幸恵

電話：043-246-0350（内線：6441） Fax：043-246-8698

e-mail：yu-yoshinaga@kenko-chiba.or.jp